

第48回全日本民医連呼吸器疾患研究会

MINKOKEN 2024

in FUKUOKA

発行日：2024.12.27
ニュースNo.12



第48回全日本民医連呼吸器疾患研究会in福岡 ご参加ありがとうございました！

多くの皆様のご協力のもと、盛大に開催することができました！
ご参加いただいた皆様や企画・発表にご協力いただいた皆様のお蔭で、
参加者113名、64演題と成功裏に終わりました！
この場を借りてお礼申し上げます。誠にありがとうございました。

下記URLまたはこちらのQRコードよりアクセスを！！

<https://kitos-001.jp/minnkoken2024fuk/entry/RegTop.aspx>



開会あいさつを行う角銅医師。星野耕大医師の講義の様子。（吹き出しは講義に対する感想です）



講義後の質疑応答も盛んに行われました。

今までECMOについて知る機会がなかったため、この機会に機能や実際の患者の様子、日本の移植の実際などについて学ぶことができ良かった。

全国各地で必要とされる医療は異なるため、その地域のニーズに合わせた医療体制の構築やニーズに合わせた技術が大切だと改めて感じた。医療の進歩とともに、今後の医療の可能性は知りえないと思った。

分科会ではA~Eグループに分かれ、合計64演題を発表して頂きました。



分科会での発表の様子。（吹き出しは分科会に対する感想です）



全国各地の様々な院所の症例は、とても勉強になるものばかりだった。自分の業務の上でとても参考になるものばかりだったので、病棟に持ち帰り、今後の仕事でも役立てていきたいと思った。



他施設の取り組みを聞き、大変刺激を受けた。自施設の取り組みを多職種で展開するヒントを多く習得できた。

それぞれの発表を聞き、どこの病院も工夫しながら、模索しながら活動していることが分かった。前向きに取り組む姿を見て自分もまたモチベーションをあげることができた。

懇親会にも多くの方にご参加いただきました。
 地域・職種を超えて交流し、料理やクイズを楽しみました！



河野哲也医師の講義の様子。（吹き出しは講義に対する感想です）



Today's menu

- 黒い羊
- COPDを治療する価値
- COPD治療の1st. Choice薬剤とは？
- NDと戦える医療従事者になろう！

スライドの多さと工夫、話術に圧倒された。話の内容も興味深かった。カロリー0に甘味料の生い立ちから作用機序については衝撃的だった。
 アスパルテームという名前だけは覚えて、家族にもさっそく知らせた。黒い羊についても、見方・見え方次第はとさせられた。

自身の研究結果を基にされた講義であり、閉塞性肺疾患について改めて勉強するとても良い機会だった。

シンポジウムの様子。



先生方の活動や院内の多職種連携について知ることができ、他の病院での動きを知る機会になりよかった。

タスクシフトシェアの必要性を再確認し、当院での発信していく参考となった。

座長賞を受賞された皆様



次回開催県（香川県）
 高松平和病院 原田院長の挨拶

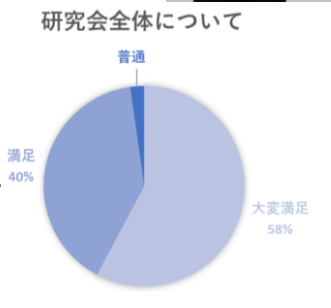


研究会全体についてのアンケートでは、
 合計45件中、大変満足：26件 満足：18件 普通：1件
 という結果になりました。

コロナの影響で久しぶりの対面での研究会だったが、WEBでは感じる事ができなら改めて対面での研究会の良さを肌で感じる事が出来た。終始楽しい研究会だったのでまた参加したいと思う。

医師確保が困難な呼吸器内科分野での研究会、研修医・看護・コメディカルにとっても大変有意義な意味ある研究会であった。

初めて参加したが、勉強になることばかりで、呼吸器についてさらに深めていきたいと思った。夕食交流会でも他県の方々が気さくに話しかけてくれ楽しかった。今回学んだことを今後の業務に生かしていきたい。



実行委員全員が一丸となって研究会の準備を行いました。
 皆様のご協力のもと無事に開催することができました。
 心よりお礼申し上げます。

《お問合せ先》
 第48回全日本民医連呼吸器疾患研究会 福岡事務局（担当：松尾）
 〒812-8633 福岡市博多区千代5丁目18-1 千鳥橋病院
 TEL：092-641-2761(代表) Mail：48minkoken@fid.jp

